

歴史、 文化、 平和

2015年6月26日(金)

14:30-18:30

長崎大学文教キャンパス

総合教育研究棟 多文化11号室(11階)

使用言語: 日本語、英語、中国語(通訳あり)

総合司会: 首藤 明和(長崎大学 多文化社会学部)

開会挨拶 葉柳 和則(長崎大学 多文化社会学部)

基調講演 14:40-15:20

麻 国慶(中山大学 社会学与人类学学院 人類学系)

グローバル社会と海のシルクロード

Global Society and Maritime Silk Road

セッションI 15:25-16:15

座長: 増田 研(長崎大学 多文化社会学部)

劉 志偉(中山大学 歴史学系)

アジアからみる広州の歴史

History of Guangzhou from Asian Perspective

王 維(長崎大学 多文化社会学部)

日本における華僑社会の特徴: 単一化、多元化と現地化

The Characteristics of Ethnic Chinese Communities in Japan: Simplification, Diversification and Localization

セッションII 16:20-17:30

座長: 森川 裕二(長崎大学 多文化社会学部)

劉 志楊(中山大学 社会学与人类学学院 人類学系)

雲南茶のチベット輸送における海上路

The Sea Channel of Yunnan Tea into Tibet

姜 娜(中山大学 歴史人類学研究センター)

米の流通と南海の融合

The flowing rice and the fusion of the South China Seas

首藤 明和(長崎大学 多文化社会学部)

グローバル化における社会行為の規範を求めて

A Search of the Norm of Social Actions in the Age of Globalization: Focusing on the Cross-Border Mobility Yielding the Emergent Property

交流

と

「共生するアジアの多文化社会」

公開ワークショップ

主催: 長崎大学重点研究課題「持続可能な東アジア交流圏の構想に向けた人文・社会科学のクロスオーバー——「共生」概念の学際的統合にもとづいて」(東アジア共生プロジェクト)

共催: 長崎大学多文化社会学部

問い合わせ先: 首藤 明和 [shuto@nagasaki-u.ac.jp]

総括・パネルディスカッション 17:35-18:30

座長: 麻 国慶・首藤 明和

陳 志明(中山大学 社会学与人类学学院 人類学系)

アジアにおける文化交流と対話の必要性

The Need for Promoting Cultural Exchange and Dialogue in Asia

森川 裕二(長崎大学 多文化社会学部)

アジア主義の政治学的再考: 現代への教訓

Re-Politicising Asianism in 1930'S: The lessons from Wartime Regionalism

